

学校教育目標

志を持ち夢の実現に挑戦する、自立する人づくり

赤穂中学校の誇りを胸に、感謝の心と、思いやりのあふれる学校をめざして

めざす生徒像〔校訓〕

- 明 け く 〔公明正大で、切磋琢磨して学習に真剣に取り組む生徒〕
- 浄 く 〔心や行いがきれいで正しく、やましいところがない生徒〕
- 直 く 〔正しく堂々とした生活をし、素直で誠実な生徒〕

めざす教師像

- I 人権感覚を磨き、感性を高め、人と命を大切にする教師
- II わかる授業と学力向上への工夫と改善に努める教師
- III 生徒の気持ちに寄り添い、支え伸ばす教師
- IV 生徒の主体性と可能性に期待し、信じる教師
- V 厳しさと愛情をもって生徒に関わる教師
- VI 挑戦と振り返りにより自分を鍛え、成長する教師

学校経営の基本方針

- 1 人権に関する知的理解と人権感覚の涵養を基盤に、互いを大切にする実践的な行動力を育成し、すべての生徒が安心して学習や集団活動ができる学校環境〔人・物・心〕をつくる。
- 2 生徒が、学び合い、支え合い、共に成長する多様な教育活動を展開するとともに、日常的な係活動や専門部活動を責任を持って確実にやり抜いていくことにより、自信と誇りを持たせ、自主・自立の精神を培う。
- 3 生徒会活動を中心とする自主的活動や仲間づくりへの適切な支援により、感謝の心や思いやりの心を育み、支え合い高め合う集団を目指す。
- 4 生徒理解に基づく生徒指導と、積極的できめ細かな関わりを通して、生徒一人一人の居場所をつくる。また、卒業後を見据えた一貫性のある指導方針と教師のチームワーク、保護者や関係機関との協働・連携による対策行動を実施する。
- 5 学習習慣の確立と学力向上を図るため、「主体的、対話的で深い学び」の実現に向けた工夫と改善に努め、授業公開や研究協議などにより、教育活動の質の向上をめざす。また、学力の把握に基づくきめ細かな指導の充実を進める。
- 6 福祉活動やJRC活動、地域行事への参加など、地域に貢献し、地域で活躍する生徒を育てる。また、学校情報の発信、地域団体との連携、オープンスクールの拡充、地域人材の活用など、地域に根ざした教育活動を推進する。
- 7 課題を持つ生徒一人一人の内面に対する共感的な理解を深め人間的なふれあいを通して生徒の良さや可能性をより発揮できるよう指導する。また、教育活動を通じ、自立心や自律性の育成に努め、生きる喜びと命の大切さを実感する。さらに、家庭、地域及び関係機関で連携し組織的な対応をすることで、生徒自身の力を引き出し学校での居場所づくりに向けた取組を進める。
- 8 特別支援教育の充実を図り、支援・指導計画の有効活用により、切れ目のない支援に努める。また、GIGAスクールに伴う教員の実践的指導力の向上を図る。キャリア形成への支援の推進など、今日的課題に対応する取組の推進を図る。